

運輸安全マネジメント（令和 7 年度）

▶輸送の安全に関する基本方針

当社は我が国の観光産業を担う一員として安全を第一に運行いたします。

観光産業の発展に寄与するべく、安全への投資を毎年度継続します。

法令及び関連する規定を遵守し、誠実に職務を遂行します。

人員の輸送を担う責任として、輸送の安全に関わる仕組みを継続的に改善します。

乗務員の能力向上のための教育を継続的に行います。

▶令和 8 年度の目標と計画

A) 令和 8 年度の安全目標

1. 重大事故ゼロ
2. 健康起因による事故ゼロ
3. 車内事故ゼロ
4. 人身事故ゼロ運動の継続

B) 目的達成のための具体的計画

1. 特別な教育を年 2 回以上行う
2. 全国交通安全運動にあわせて事故防止運動→4 月・9 月
3. 協会・地区会主催の事故防止安全セミナーへの参加
4. 運行管理者・補助者の教育を年 1 回行う

▶令和 7 年度の達成報告

A) 令和 7 年度の安全目標と達成度

1. 人身事故ゼロ運動の継続（達成）
2. 飲酒運転、スピード違反の撲滅（達成）
3. 高速道路上の事故ゼロ（達成）
4. 対二輪車の事故ゼロ（達成）

B) 令和 7 年度の安全目標達成度

1. 安全対策従業員報告会を実施→輸送の安全に関する検討委員会に名称を変更し安全統括管理者を筆頭に統括運行管理者や営業部長など参加し安全に関する取り組みや改善などの会議を 10 月と 3 月に行いました。

2. 全国交通安全運動にあわせて事故防止運動→4月・9月（期間中の事故はありませんでした）
3. 協会地区会主催の事故防止安全セミナーへの参加→R8年3月4日の埼玉県バス協会主催「バス事業者講習会」に参加しました
4. 令和8年3月ごろ内部チェック→R8年3月30日に内部監査を行いました

▶処分について

行政処分等はありませんでした。

▶安全管理体制

安全統括管理者 代表取締役 清水博子
統括運行管理者 本社営業所 1名
運行管理者 本社営業所 正3名（補助者3名）
整備管理者 本社営業所 正1名（補助者2名）
事業自動車の運転者 8名

▶事業用自動車に関する情報

【大型車】

平成24年式 1台
合計 1台

【中型車】

平成10年式 1台
平成17年式 1台
平成26年式 1台
平成27年式 1台
合計 4台

【小型車】

平成18年式 1台
平成18年式 1台
平成28年式 1台
合計 3台

【ドライブレコーダー】全車装着済み

▶令和 7 年度の事故統計について

人身、車内事故は 0 件、物損事故は 2 件ありました。

▶運輸安全マネジメントシステム要員の責任と権限について

要員のすべてについて、代表取締役がその職責に関わりなく、権限を与え、各々責任を持って運輸安全マネジメントシステムの維持・管理に努めています。

▶情報伝達・コミュニケーション

当社では、以下の方法により、安全な運行に必要な情報を入手、伝達しております。

1. 乗務員の手に入れた情報は、日報等に記載の上、報告する。
2. 経営者が点呼を積極的に行うことで情報を収集している。

▶事故・ヒヤリハット情報の活用について

当社では、以下の方法により、事故やヒヤリハットの情報を活用しております。

1. ヒヤリハットの情報を乗務員から収集し、乗務員教育で活用しています。
2. 専門機関の教材に含まれる映像教育を月 1 度利用している。
3. バスに関する事故をニュースやネットで収集し、社内に掲示して注意喚起しております。

▶関係法令の遵守・最新情報の取得

当社では、以下の方法により、最新の法令等を入手し、その遵守に努めております。

1. 国土交通省のホームページを定期的に閲覧する。
2. 専門機関による乗務員教育の素材を活用する。
3. コンサルタントによる最新法令等の連絡メールを利用する。

▶内部監査について

当社の運輸安全マネジメントについては、以下のタイミングで内部監査を実施します。

適合性監査 毎年 3 月

運用監査 同上

臨時監査 事故発生時など、適宜

【令和 7 年度監査報告】

1. ドライバー不足と管理者不足が顕著である。
2. おおむね良好であるができれば事務職員と運転手の兼任は避けたいので増員できるよう人材確保に努めます。

▶乗務員及び管理者の教育について

令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月まで、毎月 1 回の予定で乗務員教育をおこないました。

別紙 令和 7 年度乗務員教育実施記録

▶運行管理者、同補助者の教育

令和 7 年 4 月、令和 7 年 12 月に社内教育を行いました。

▶初任運転者の教育

別紙 令和 7 年度初任運転者教育概要

座学 10 時間 実車訓練 20 時間以上行っております。

実車ではバス経験者の方も点検から始まり峠道でのブレーキの扱い方・大型車の特性・高速夜間走行し記録されたデータから急加速・急発進・速度違反がないか分析します。

▶安全管理規程について

別紙 安全管理規程

▶その他の教育・訓練・安全対策等について

1. 定期健康診断の結果、要再検査等のあった乗務員は各自かかりつけの病院にて再検査しましたが全員指摘事項はありませんでした。
2. 川島消防署のご協力で、2026 年 3 月 23 日に救命訓練を実施しました。
3. 2026 年 2 月 25 日に非常扉の取り扱いとチェーン講習を行いました。

運輸安全マネジメントの実施報告について

令和 8 年度の運輸安全マネジメント実施報告は令和 9 年 4 月 15 日ごろに公表いたします。

令和 8 年 4 月 16 日

川島自動車株式会社